

2024年度 第1回理事会議事録

開催日時 2024年（令和6年）7月7日（日）14:40～16:20

開催場所 ビジョンセンター日本橋本館4階402室 東京都中央区日本橋室町1丁目6-3

出席者 上田 優、内田幸司、江田哲男、菊地克彦、熊代正行、土井 司、秦 博文、
沼野智一、山崎 良、

Web出席 阿部 修、鈴木雄一、高橋光幸、寺田理希、錦 成郎（監事）、

委任 高橋順士、吉丸大輔

1. 2024年度理事会運営体制

理事長	阿部 修	東京大学		
理事	上田 優	フィリップスジャパン	高橋 光幸	横浜栄共済病院
	内田 幸司	情報通信研究機構	寺田 理希	磐田市立総合病院
	江田 哲男	日本診療放射線技師会事務局	土井 司	高国会高井病院
	菊地 克彦	東京北医療センター	沼野 智一	東京都立大学
	熊代 正行	岡山県診療放射線技師会	秦 博文	北里大学病院
	鈴木 雄一	東京大学医学部附属病院	山崎 良	天理よろづ相談所病院
	高橋 順士	虎の門病院	吉丸 大輔	理化学研究所
監事	錦 成郎	日本放射線技術学会事務局		

2. 2024年度理事会開催予定

第1回理事会 2024年7月7日（日） 2024年度事業計画

第2回理事会 2024年9月中旬（web） 第20回認定試験準備確認、受験者の承認

第3回理事会 2024年11月中旬（web） 第20回認定試験合格者の承認、安全講習会

第4回理事会 2025年3月中旬 2024年度更新者の承認、次年度計画の立案

3. 第20回磁気共鳴専門技術者認定試験

(1) 開催期日 2024年10月27日（日）12:40～15:40

(2) 試験会場 東京) 東京都立大学荒川キャンパス（東京都荒川区東尾久7-20-10）

大阪) 難波御堂筋ホール ホール6（大阪府中央区難波4丁目2-1）

(3) 定数 各会場 200人

(4) 受験申請資格

1) 第20回認定試験に申請し、書類審査に合格し受験資格を得られた方

2) 第19回までの認定試験を受験し、安全管理講習を終えられた方。

(5) 試験プログラム 13:20～14:20 (1) 基礎物理, 撮影技術, 応用技術, 読影技術など

14:40～15:40 (2) 保守管理, 安全性, アーチファクト, 解剖など

安全管理講習 事前に e-learning による受講

- (6) 受験申請 2024年8月1日(木)～8月31日(土)
- (7) 試験実施最終判断 2024年10月18日(金)
- (8) 運営スケジュール 書類審査 2024年8月19日～9月10日
 受験資格者通知 9月20日頃 第2回理事会後
 認定証の送付 12月下旬
- (9) 第20回認定試験合格者の認定期間 2025年1月～2030年3月までの5年3カ月
- (10) 試験実施にあたっての感染対策などは、状況を鑑みて適宜HPで案内する。

4. 第20回磁気共鳴専門技術者認定試験作成委員会

(1) 認定試験作成委員構成

委員長	内田幸司	情報通信研究機構		
副委員長	沼野智一	東京都立大学		
委員	阿部 修	東京大学	鈴木 真	久留米大学病院
	上山 毅	東京大学医学部附属病院	高橋順士	虎の門病院
	上田 優	フィリップスジャパン	垂脇博之	大阪大学医学部附属病院
	金沢 勉	新潟大学医歯学総合病院	長濱宏史	札幌医科大学附属病院
	木藤善浩	信州大学医学部附属病院	秦 博文	北里大学病院
	小林智哉	東北大学	山崎 良	天理よろづ相談所病院
	佐川 肇	京都大学医学部附属病院	吉丸大輔	理化学研究所
監査委員	熊代正行	岡山県診療放射線技師会	寺田理希	磐田市立総合病院

(2) 会議日程

- 第1回委員会 7月15日 第1回監査委員会 7月29日
- 第2回委員会 8月11日 第2回監査委員会 8月19日
- 第20回磁気共鳴専門技術者認定試験 合格者判定会議 11月上旬

5. 第5回・第10回・第15回試験認定者の更新

- (1) 対象 第5回認定試験認定者 LSMR0217～0284 (3回目)
 第10回認定試験認定者 LSMR0571～0630 (2回目)
 第15回認定試験認定者 LSMR1177～1216 (初回) 90ポイント以上で更新
- (2) 更新申請 2025年2月1日(土)～20日(木)
- (3) 更新審査 2025年2月15日(土)～3月5日(水)

6. 第15回MR専門技術者更新のためのMR医療安全管理セミナー

- (1) 開催期日 12月1日(日)13:00～17:00/2日(月)確認テスト(その日から開始)
- (2) 開催場所 ビジョンセンター品川2F204室
- (3) 開催方法 機構のzoomを使ったハイブリッド方式
- (4) 対象 磁気共鳴専門技術者 それ以外に受講希望があれば受け入れる

- (5) 受講費 磁気共鳴専門技術者：無料 一般受講者：1000 円
- (6) プログラム案 講義 35 分 質疑応答 10 分
- | | |
|---|----------------|
| 1) 13:00～13:45 MRI 医療安全【総論】 | 高清会 高井病院 土井 司 |
| 2) 13:45～14:30 MRI 医療安全【問診を考える】 | 山形県立新庄病院 矢部 邦宏 |
| 3) 14:30～15:15 体外装着品/吸着の安全対応【貼付薬と化粧品を含む】 | つくば国際大学 坂井 上之 |
| 4) 15:30～16:15 体内装着品の安全対応【添付文章含む】 | 北里大学病院 小見正太郎 |
| 5) 16:15～17:00 心臓植え込み型電氣的デバイス(CIEDs)の対応と今後の動向 | 東海大学情報工学部 黒田 輝 |

7. 第 2 回一般向け MRI 安全セミナー (MRI の安全確保が叫ばれる理由～明日は我が身～)

- (1) 開催期日 2025 年 1 月 26 日 (日) 13:30～16:30
- (2) 開催場所 ビジョンセンター東京日本橋 5F 501 室
- (3) 開催方法 zoom を使ったハイブリッド方式
- (4) 対象 磁気共鳴専門技術者を除く医療従事者
- (5) 受講費 無料
- 申し込んだが受講しない人を減らす対策が必要
- (6) プログラム案
- | | |
|-------------------------------|----------------|
| 1) 13:30～14:00 MRI 検査のリスクファクタ | 高清会 高井病院 土井 司 |
| 2) 14:00～14:45 患者さんに安心を与える手法 | 山形県立新庄病院 矢部 邦宏 |
| 3) 15:00～15:45 体内金属はなぜ危ないのか？ | 北里大学病院 小見正太郎 |
| 4) 15:45～16:20 体外金属はなぜ危ないのか？ | つくば国際大学 坂井 上之 |
- (7) 広報

放射線看護学会、医療の質・安全学会の会誌に広告の掲載を依頼する。

8. 第 4 回・第 5 回 肝 MR エラストグラフィ撮像技術講習会

- (1) 開催期日 8 月 24 日 (土)
- (2) 開催場所 東京都立大学荒川キャンパス
- (3) 開催方法 実習を伴うので対面受講のみ
- (4) 募集人数 16 人 *今回は申込みの先着順で参加者を決定
- (5) 申込期間 2024 年 6 月 17 日 (月) ～ 7 月 5 日 (金)
- *申込者が一定数を超えた時点で申込みを締め切る
- (6) プログラム構成 第 3 回の実施内容と同じ
- (7) プログラム
- | |
|-------------------------------|
| 1) 10:00～10:40 [講義] MRE の基礎 |
| 2) 10:45～11:25 [講義] 肝 MRE の基礎 |
| 3) 11:30～12:10 [講義] 肝 MRE の撮像 |

4) 13:00～14:30 [実習] 肝 MRE の撮像 (コンソールとポジショニング)

5) 14:35～16:05 [実習] ROI の設定と弾性率変化

* 4) 5) の実習は班を 4 つ (4 名ずつ) に分けて、それぞれの実習を順番に実施する

(8) 受講費 一律 5000 円

(9) 第 5 回講習会 2025 年 2 月 23 日 (日・祝) 実施予定

12 月上旬から受講者の募集を始める

9. 2024 年度予算案

(1) 収入計画 4,560,000 円

(認定試験 2,900,000 円 更新料 1,500,000 円 安全セミナー160,000 円)

・受験者と更新者が昨年より少なくなることを想定している

(2) 支出計画 7,130,000 円

(会議費 600,000 円 認定試験関係 2,030,000 円 セミナー開催費 2,100,000 円
管理費 1,800,000 円 運営管理費 600,000 円)

(3) 当期収支差額 △2,570,000 円

・今年度は各項目に運営予備費を設けて、余裕のある予算案にしている。

10. 認定研究会の承認

111) 諏訪 MRI 研究会 林 正樹 (諏訪中央病院)

112) MRIfan.net 高原太郎 (東海大学工学部医用生体工学科)

11. 規定・細則の変更

【旅費規定】(改訂)

第 2 章 細則 (運賃の算定)

第 4 条 鉄道賃の算定に際し、次のとおり付加支給する。

(1) 交通にかかる経路区間は、起点を自宅の最寄り駅とし、着点を用務場所の最寄り駅までとし、最も経済的な経路・方法での記載を行う必要がある。

(2) 片道 100km 以上の場合に特別急行料金を付加する。

(3) 事前に申請し理事長の承諾を得たものはその限りではない。

(その他の細目)

第 5 条 旅費交通費計算上の旅行日数は旅行のために要した日数による。

2. 旅行距離が片道 400 km 以上ある地域へ日帰り出張をした場合の雑費は 2 倍とする。

3. 役員、委員の起点や終点から最寄り駅までに要する費用は、第 3 条第 6 項の「雑費」に含むものとする。

付則

1. この規定は、日本磁気共鳴専門技術者認定機構理事会の議決によって改定できる。

2. この規定は、令和 6 年度事業から適用する。

[2024 年 6 月 1 日改定]

【諸経費規程】（新設）

第1章 総則

（目的）

第1条 この規定は会務に関わる役員・委員および職員等に支給する諸経費について定める
（諸経費の種類）

第2条 諸経費の種類は次のとおりとする。

- （1）会議費 会務に関連して、茶菓、弁当その他これらに類する飲食物を供与する費用について支給する。
- （2）資料作成費 役務のために作成した資料に要した費用、事務用消耗品、作業用消耗品、これらに準ずる費用について支給する。
- （3）日当 会務の補助に対する役務について支給する。

第2章 細則

（諸経費の算定）

第3条 諸経費の算定に際し、次のとおり支給する。

- （1）会議費は1日1回あたり2,000円を上限とする。
- （2）資料作成費は1役務あたり3,000円を上限とする。
- （3）日当は事業の参加費を含めて1日あたり3,000円を上限とする。

付則

1. この規定は、日本磁気共鳴専門技術者認定機構理事会の議決によって改定できる。
2. この規定は、令和6年度事業から適用する。

[2024年6月1日制定]（年度はじめにさかのぼって施行する）

12. その他

- （1）「新医療」への磁気共鳴専門技術者の掲載
8月号に1532人（認定者全体の約9割）が掲載される。
- （2）医療安全に関わるメーカMR担当者との懇談会
「安全なMRI検査を考える会」が2回の開催経験があるが、今後は機構が担務する。
年内のweb開催を目標とする。
- （3）第2回理事会の開催期日について
第20回磁気共鳴専門技術者認定試験の書類審査が終わった時点を目処とする

以上